

別海町ごみの減量化大作戦!

「かん」「びん」「ペットボトル」の出し方チェック

その65



ごみ処理場では、回収したごみ袋を一つ一つ破袋し、手作業で分別し、リサイクルしています。異物が混入していたり、キャップが付いたままの状態では排出されると、分別やリサイクル作業に支障を来してしまいます。正しい分別のご協力をお願いします。

①かん

- ☑ 缶の中身は空っぽにしてください。
中身が入ったままの状態では排出されると、リサイクルすることができません。
- ☑ つぶさず、そのままの状態では排出してください。
収集した缶は機械で圧縮しています。つぶれた状態ではうまく圧縮することができません。
- ☑ 魚肉缶、ペットフードの缶などは、水でゆすいできれいにしてください。
- ☑ 一斗缶、食用油の缶、塗料の缶は「もえないごみ」です。
- ☑ スプレー缶やカートリッジ式の高圧ボンベは「危険ごみ」です。
- ☑ たばこの吸いがらなどの異物は絶対に入れないでください。

②びん

- ☑ キャップは取り除き、素材ごとに分別してください。ただし、食品調味料のびんに付いている打栓式キャップ（指で外すことが難しいキャップ）は、そのままでは差し支えありません。
- ☑ ほ乳びん、割れたびん、花びんは「もえないごみ」です。
- ☑ ジャムや化粧品のびんは、水でゆすいできれいにしてください。

③ペットボトル

- ☑ キャップは取り除き「プラスチック製の容器包装」に分別してください。
- ☑ ペットボトルの中を水でゆすいでください。
- ☑ 食用油のプラスチックボトルは「プラスチック製の容器包装」に分別してください。

荒天時のごみ収集について

大雪などの悪天候時は、事故防止のため、ごみを収集しません。ご理解とご協力をお願いします。収集を中止する場合は、町ホームページや町Twitterでお知らせします。

町ホームページ
検索キーワード

ごみの収集



問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）

狂犬病予防注射は
お済みですか

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集合注射を中止しています。お手数ですが、下記の動物病院で接種をお願いします。

ただし、下記の動物病院以外で接種した場合は、狂犬病予防注射済票が交付されないため、動物病院（獣医師）の注射済証（証明書）をご持参の上、役場町民課窓口で交付手続きを行ってください。

また、病気などにより予防接種が猶予されている場合や、飼い犬が死亡している場合は下記担当までご連絡ください。

病院名	所在地	電話番号
たなか獣医科病院	別海町別海川上町134番地10	0153-75-0025
青い鳥動物病院	中標津町並美ヶ丘1丁目46-3	0153-73-2029
アルファ犬猫病院	中標津町東26条南1丁目	0153-78-7111
ムラノ動物病院	中標津町東19条南9丁目10-9	0153-74-0990
やまだ動物病院	中標津町緑町北1丁目8-3	0153-77-9933

問合せ／町民生活担当（内線1212）

し尿と家庭廃水のくみ取りのお知らせ



2月のくみ取り地区は、中西別、西春別駅前、西春別、泉川、大成、本別、上春別、上風連、奥行です。

くみ取りが必要な方は、**くみ取り月の前月20日までに**、お申し込みください。

し尿のくみ取りはあらかじめ計画を立てて実施しているため、災害時等を除き、急な申し込みはすぐに対応できない場合があります。し尿処理の業務に影響が生じますので、必ず期限までの申し込みをお願いします。

また、証紙がないと、くみ取りできませんので、事前に必ず別海町収入証紙（し尿処理専用）をご用意ください。

なお、12月から3月までの冬期間は凍結のため家庭廃水のくみ取りは行いません。

積雪や屋根からの落雪でくみ取り口がふさがっていると、くみ取りできない場合があります。くみ取り口周辺の除雪をお願いします。

問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）

くみ取り申込先

渡邊清掃株式会社 TEL75-2861

フリーダイヤル 0120-57-9310

※携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。

役場町民課窓口、各支所と各連絡事務所でも受け付けできます。



いきいき元気あっぷ 健康体操教室日程

午前9:45～受付 午前10:00～午前11:30体操教室

	中央公民館	東公民館	西春別ふれあいセンター
1月	13日(木)	11日(火)	18日(火)
2月	10日(木)	8日(火)	15日(火)

※会場の都合や天候、新型コロナウイルス感染症の状況により予定を変更することがあります。

**参加費
無料**

- 参加対象者
- ①65歳以上の方で、体力、気力の低下が気になる方
 - ②誰かと一緒に運動したり、健康寿命を延ばす活動をしてみたい方（64歳以下でも可）

※健康チェックは行いませんので、体調に不安のある方は事前に主治医への確認をお願いします。

※検温、マスク、手指消毒など感染症予防についてもご協力をお願いします。

地域包括支援センターから

高齢となっても健康寿命を延ばし地域でいきいきとした生活が送れることを目標として、月1回、運動指導や健康維持に関する教室を開いています。

認知症予防にもつながる「脳活性化を意識した運動」も行います。

元気に年を重ねるための

今月のいきいき情報!

やってみよう!
脳のトレーニング④

昔ながらの遊び「お手玉」も脳に刺激を与えてくれます。お手玉を落とさないように集中することが脳を活性化させます。落としても繰り返しやってみましょう。

お手玉またはハンカチを丸く結んだものを2つ準備します。

練習1 両手に1つずつお手玉を持ち左右同時に上に投げ、キャッチします。

練習2 お手玉を持った腕を交差させてから左右同時に上に投げ、キャッチします。

レベルアップ 両手に乗せたお手玉を上へ投げている間に左右の腕を交差し、キャッチします。できるようになったら交差する左右の腕の上下を入れ替えてみましょう。



地域包括支援センターは、高齢者の介護や生活の困り事の総合相談窓口です

■申込み・問合せ／TEL 79-5500(直通) 役場1階福祉部内

元気
ちびっこ
未来っ子

1歳6カ月児

()内は保護者名
※希望された方を掲載
しています。



菊地 人生くん
(正明)



富崎 多緒ちゃん
(晃一)



山本 侑くん
(圭一)



谷田 航基くん
(悟)